



# 五小だより

国立市立国立第五小学校  
学校だより

No. 8

平成30年10月31日

## 体験に勝るものなし

校長 中村 寿

広葉樹が紅や黄金色になり、秋も深まってきた感があります。2学期もちょうど半ば。時期的には落ち着いて勉学に集中できる時期になりました。先日、つくし学級の宿泊学習がありました。そこでの様子を少し紹介します。

埼玉県飯能市名栗の自然の中で2日間を過ごしてきました。国立市とはちがった山間の環境の宿舎での生活でしたが、子供たちは元気に学んできました。今回の合同宿泊のめあては3つ。「自分でできることは自分でしよう」「いろいろなことに挑戦しよう」「みんなと仲良くすごそう」です。初日、羽村動物公園で、ヒヨコやモルモットとふれあったり、いろいろな動物を見たりしました。その後、宿舎に到着しプラネタリウムで満点の星空を眺めました。

2日目、初めに、学級ごとの時間ではスタンプラリーや裏山の散策などをして小高い丘の上まで登りました。低学年の子供たちは竹ぽっくりや三角うまで遊びました。小高い丘にいる児童が、反対側の山に向かって「ヤッホー」と大きな声で呼びかけます。ちょっと時間をおいて「ヤッホー」と声が返ってきます。山の向こうから、姿の見えない声が返ってくると子供たちは大感激。「聞こえた〜。」「聞こえたね、先生〜」と叫び合い喜びました。次に、他の学級と合同で交流会をしました。ゲームやダンスを楽しみ、歌も歌いました。最後は、一人ずつ楽しかった思い出を発表して、すてきなムードになりました。

宿舎の中ではめあての通り、自分の荷物を整理したり、しおりの予定表に沿って自分で行動したりする姿がよく見られました。1年生から6年生まで21人の大所帯でしたが、上級生がよく声をかけ、まとまった生活ぶりに感心ひとしきり。担任の事前指導がよく児童に伝わっていると感じました。かなり内容の濃い活動計画でしたが、児童の一生懸命な姿が十分に引き出せていた生活ぶりでした。児童の表情も学校ではなかなか見られない充実した満足感あふれるものでした。わずか2日間の宿泊体験でしたが、子供たち自身が一つ一つの場面の中で思考し試して失敗や成功を味わっていくことができ、成長の大きな糧となりました。



さて、大きな行事に限らず学習をさせるときには、児童一人一人にめあての意味や価値を学ばせるためにいろいろな工夫やしかけをしていきます。教材の準備や学習の流れを工夫して、児童の経験値として定着することを目指します。とりわけ体験を通しての学習は、記憶の中にはっきりと刻み込まれます。それが経験値となって次の学習へと繋がっていきます。何事もトライすることで学ぶことができるのです。まさに、体験に勝るものはないのです。

図工室から 図工専科 堀田 恵美

### 自分を見つめる時間

図工の授業は、道具を使う音や子供たちの話し声で、とてもにぎやかですが、いつとき、とても静かな時間があります。隣やグループの友達と一言も話しません。先生への質問もこの時間はしません。自分の前にある作品だけを見つめる時間です。一度ボンドで貼った段ボールをはがし、形を変える。海に見立てた水色の画用紙の上にセロファンをのせてみる。何もせず、じっと作品を見つめる。たった10分の時間ですが、自分の思いや表現方法に思いをめぐらせているのです。

子供の作品は、子供の表現であり、その子自身だと思えます。家へ持ち帰った時は、作品を褒めてください。きっと子供の自信につながると思えます。

つくし学級合同宿泊学習 担任 鈴木 めぐみ

10月10・11日の1泊2日、国立市内の特別支援学級4校合同で宿泊学習へ行ってきました。

1日目は羽村市動物公園へ行き、ヒヨコとモルモットのふれあい体験や動物見学を行いました。ふれあい体験では、「かわいい!」「ふわふわ!」と言いながら、優しく愛情をもって接していました。見学では、動物をじっくり見たり友達と教え合ったりする姿も見られました。その後、バスで宿舎「名栗げんきプラザ」へ移動しました。夕食はちょっと早めでしたが、しっかりと食べました。また、友達と入る大きなお風呂は格別だったようです。

2日目は、学級ごとに活動した後、4校で交流会をしました。全員でダンスやゲームをしたり歌を歌ったりして、楽しく盛り上がりました。他校の友達とも仲良く過ごすことができ、楽しい思い出がたくさんできました。

合同宿泊学習を通して、子供たちは「3つのめあて」を実践してきました。また、布団の上げ下ろしやシーツ敷では、上学年の子は下学年の子のお手伝いを率先して行っていました。このような経験を積み重ね、より確かな「生きる力」や「思いやり」を身に付けていきます。

「トライ&チャレンジ」 担当 遠藤 亜主加

11月は、「トライ&チャレンジ月間」です。「トライ&チャレンジ」とは、子供たちがすすんで奉仕活動を体験することを通し、社会の一員としての自覚を高め、健全で豊かな心を育むことをねらいとしています。五小では、3~6年生とつくし学級の児童が近隣の公園などで清掃活動を行う予定です。子供たちが「自分たちにも人のためにできることがある」「社会の役に立っている」と感じることができるよう経験を積みませたいと思います。ご家庭でも、ぜひ励ましの言葉かけをお願いいたします。

読書月間 担当 川島 美咲

読書の秋となりました。10月は読書月間でした。

期間中、「一学期よりたくさんの本を読んでもらいたい」ということから、今年は全校で、一人一冊おすすめの本を紹介する取り組みを行いました。10月の最終週には朝の10分間に読書の時間を設け、全校で本を読みました。これをきっかけにいろいろなジャンルの本に挑戦して読んでもらえればと思います。また、教員も一人一冊おすすめの本を紹介しました。紹介カードは図書室前の廊下に掲示しています。保護者の皆様もご来校の際にはぜひご覧ください。

教科書にも、それぞれの単元でもっと読み深めて欲しいと思う本がたくさん掲載されています。学習して関心をもった事柄について読み深めたり、知識を広げたりする機会を多く作ってもらいたいと思います。

「読書の秋」をきっかけに、本をじっくり読んだり調べ学習に使ったりと、たくさんの本に出会ってくれると嬉しいです。

学芸会 担当 樽見 顕奈

11月16日(金)、17日(土)に学芸会を行います。金曜日は児童鑑賞日、土曜日は保護者鑑賞日となっています。

台本を渡すとすぐに読み始め、「この役がやりたい!」とわくわくした笑顔を見せていました。衣装などのご協力をお願いすることもあることと思います。ぜひ、おうちの方も子供たちと一緒に、学芸会を楽しんでください。そして本番は、お子さんのこれまでのがんばりを思い出しながら、物語の世界を存分にお楽しみください。

学芸会について、詳しくは後日配布するプログラムをご覧ください。応援よろしくをお願いいたします。

## 11月行事予定 【生活目標 すすんで仕事をしよう】

- 1日(木) 開校記念日
- 2日(金) 読書週間・月間(終) ちょこボ読み聞かせ ことばの教室(つくし)
- 5日(月) 避難訓練 クラブ活動
- 7日(水) 劇団アマリス講演朝会 4時間授業
- 8日(木) PUT
- 9日(金) 学芸会係打ち合わせ①
- 12日(月) 委員会
- 14日(水) 全校朝会 学芸会会場準備
- 15日(木) 学芸会係打ち合わせ② 学芸会リハーサル
- 16日(金) 学芸会(児童鑑賞日)



- 17日(土) 学芸会(保護者鑑賞日)
- 19日(月) クラブ活動
- 20日(火) トライ&チャレンジ(地域清掃) 安全指導日 農家見学(3年)
- 21日(水) 全校朝会
- 26日(月) クラブ活動
- 27日(火) 邦楽鑑賞教室(6年)
- 28日(水) 保健集会 4時間授業 研究授業(つくし) ※つくし学級のみ5時間授業
- 29日(木) 保護者会(1・2・3年)
- 30日(金) 原爆・戦争体験伝承者学校講話(6年)

